

『新しい大学生活の行動ルール(改訂版)_2021.9.22』

1. 対面授業および定期試験等における注意点について

毎朝、検温した結果を体調管理表（各自保管用）に記入し、更にSUMS-PO等に入力し、担任教員へ報告してください。体調管理はデータ収集体制に移行していますが、詳細については学科の指示に従ってください。もしも発熱等の症状が出た場合には、すぐに担任教員へメール等で相談、もしくは大学事務局へ連絡し、外出しないことを徹底してください。

また、発熱した場合は、新型コロナウイルス感染症の診断がなされていない場合でも、解熱した日を含め、3日間は自宅待機となりますので、熱が下がったからといって、すぐに登校しないでください。公欠を願い出る場合は、診断書の添付が必要ですが、発熱し、感染症状が出ている場合は、記録した体調管理表を添付して、治癒後、教務課へ公欠申請ができますので、各自保管しておいてください。（添付する体調管理表には、担任教員の確認済みサインが必要です）

（1）毎日の持ち物：学生証、マスク、ハンカチ、ティッシュ、ビニール袋

- ① 学生証：出席確認に必要です。教室入口のカードリーダーにかざしてください。
カードリーダーに人が集中することがありますので、詰めて並ばず2m程の間隔を空けるよう心掛けてください。
- ② マスク：破損・汚損した場合は、事務局にご相談ください。マスクは不織布のものを正しく着用し、鼻と口を覆うようにしてください。いわゆる鼻出しマスクは感染防御上の効果が不十分です。また、表裏に気を付けてください（マスク購入時の箱に絵が記されていることが多いので参考にしてください）。
- ③ ハンカチまたはタオル：他人と共有しないようにしてください。
- ④ ティッシュ：鼻をかんだり、アルコール等を吹きかけて、机など共有物を消毒するときに活用してください。
- ⑤ ビニール袋：使用済みマスク、手を拭いたウェットティッシュ、鼻をかんだりしたティッシュをビニール袋などに入れ、封をした状態で携帯してください。
封をしたビニール袋は、下校時にゴミ箱（可燃物用）へ捨ててください。

（2）距離：他の人と手を伸ばし触れない程度の距離と、正面にならないようにすらすらなど、人と人との距離を常に保ってください。（学生食堂や情報処理演習室、ラウンジ等にパーティションを設置しています。これにより、座席は間引いていますので、指定の席、もしくは、着席可能な席のみ使用することを必ず守ってください。）近距離で会話をしている人を多く見かけます。お互いに声掛けをして、必ず守りましょう。その友人は、もしくは皆さんは、無症状の感染者かもしれません。

（3）教室：入室前と退室後の「手洗い・消毒」を徹底してください。

（4）換気：換気は気候上可能な限り、常に2方向の窓や扉は開けたままにしてください。

（5）授業終了後：できる限りすみやかに帰宅してください。

（6）体調：咳き込んだり、体調が優れなくなったりした場合は、教員や健康管理センター、保健室に相談し、速やかに帰宅してください。

2. 遠隔授業について

(1) Zoom オンライン授業の場合：

- ① Zoom の授業中、ビデオ ON に切り替え、顔出しを求められることがあります。
ビデオ ON を求められても従わない場合、欠席と判断される場合があります。
- ② Zoom で表示する氏名は、学生番号+氏名（例：HR21000 鈴鹿太郎）にしてください。
- ③ 他人の学生番号になりすまさないでください。
※代理（なりすまし）による出席、課題提出などは厳禁です。
- ④ 授業開始時間までにアクセスして、Zoom 授業を受講できるようにしてください。
- ⑤ ミーティング ID・PASS を外部に教えないでください。SNS への流出注意。
- ⑥ チャットや共有機能で、個人情報を表示しないでください。
- ⑦ カメラに個人情報などが、映り込まないように注意してください。
- ⑧ マイクのミュート機能を適切に使用し、ハウリングや雑音の混入を防いでください。
- ⑨ 著作権、個人情報保護のため、学生による撮影・録画は禁止です。
- ⑩ 受講態度、服装、身だしなみに注意しましょう。
- ⑪ 各講義によって Zoom の受講ルールが異なります。詳細はシラバスで確認してください。
- ⑫ Zoom の授業に入れない場合は、教務課へ連絡してください。

(2) 学内の無線 LAN について

通信状況が不安定な場合など、遠隔授業を受講しづらい学生に対しては、学内の無線 LAN を使って受講いただけます。無線 LAN のパスワード等は、SUMS-PO 掲示一覧から、差出人「ICT 教育センター」、件名「無線 LAN の利用について」を確認してください。

(3) 貸出用パソコンについて

遠隔授業において、カメラ付きパソコンを準備出来ない学生や、パソコンが準備できずにスマホ等で代用している学生に対して、遠隔授業が実施されている期間、長期貸出用パソコンを用意しています。貸与を希望する場合は、千代崎キャンパス学生課（059-340-0336）へ連絡してください。
なお、当日の貸出し・返却を希望する場合は、両キャンパス教務課へお越しください。

3. 学生食堂について

- (1) 食堂入場前に手洗いと手指のアルコール消毒をしてください。
- (2) 順番を待つ間、人と人との距離をとり、整列をお願いしています。
- (3) 食堂の入場について人数制限をしていますので、案内に従ってください。
- (4) 分散して着席し、食事時の会話はしないでください。
- (5) 食堂以外にも食事可能な場所を設定しています。授業を受講している講義室を利用いただくことも出来ますし、空いている教室等をご利用ください。
- (6) 食事後のゴミについては、分別用ごみ箱には捨てずに、食事後に出たごみ専用のゴミ入れに必ず、廃棄してください。
- (7) 食後は、すみやかにマスクを着用してください。（具体的には、飲食時だけマスクを外し、会話をする場合はマスクをしてください。会話をしながらの飲食は止めてください。）

- (8) 学生食堂の営業は、11時半～14時（両キャンパス）となります。食事をされる方のために、食後は極力退室してください。

食堂の営業時間等については、事情により変更される場合があります、ご了承ください。
本学HP「学生食堂」参照↓

<https://www.suzuka-u.ac.jp/campuslife/stdininghall>

- (9) 食堂での自習^{※1}やグループ学習^{※2}として、**19時まで**利用できます。ただし、11時半～14時までには利用できません。

注1 他の人と手を伸ばし触れない程度の距離と、正面にならないようにずらすなど、人と人との距離を常に保って、分散着席してください。

注2 グループ学習では、必ずマスクを着用し、パーティション越しに会話をしてください。

4. パソコンが設置してある教室について

- (1) パソコンが設置してある教室を使用する前に、以下のようにパソコン機器等の清掃・消毒をした上での利用を心掛けてください。

- ① 教室付近に設置されたアルコールスプレーを、持参したティッシュペーパーに吹き付ける。
- ② アルコールを浸したティッシュペーパーで、キーボード、マウスを拭く。
- ③ 拭き取ったティッシュペーパーは、ビニール袋などに入れ、封をした状態で携帯する。封をしたビニール袋は、下校時にゴミ箱へ捨ててください。

(注) パソコン等は精密機器のため、直接アルコール等を吹きかけることのないよう、取り扱いには細心の注意を払ってください。

- (2) 窓や扉は開けたままにし、分散して着席してください。（自粛マーク席は使用不可）
部屋の中が混雑するようでしたら、部屋の外でお待ちください。

- (3) 利用は、試験期間および授業日の**平日9時～17時**とし、パソコン使用後は、すみやかに退室してください。

- (4) 以下を利用してください。

千代崎キャンパス_ 実験・実習棟3階コンピュータ実習室と A 講義棟 1 階グループ学習室
白子キャンパス_ 3号館2階 L-Lab

- (5) 手洗い・うがい・咳エチケット、そして、常にマスクを着用してください。

5. 附属図書館について（両キャンパス）

- (1) 分散して着席してください。（自粛マーク席、および自粛ゾーンは使用不可）

- (2) パソコンは OPAC で蔵書検索・データベース利用・プリンター印刷に限り使用可とします。

- (3) 貸出返却の際は接触を避ける為、学生証・本は手渡しせずカウンターに置いてください。

- (4) カウンターにお並びの際は、前の人と2m距離を空けてください。

- (5) 図書は紙なので消毒ができません。入・退館時に設置の消毒液を利用の上、各自で予防をお願いします。

- (6) 手洗い・うがい・咳エチケット及びマスク着用をお願いします。

- (7) **平日9時～20時**を開館しますが、利用後はすみやかに退館してください。なお、土・日・祝日は閉館とします。詳細は、図書館HPをご覧ください。
- (8) 万が一遅くなった場合、19時以降における防犯対策として以下の点に注意してください。
- ① 夜の一人歩きは絶対に避けてください。夜は、複数での帰宅をしてください。
なお、住民の方々へ迷惑にならない行動を心掛けてください。
 - ② 通学路周辺の交番、警察署、消防署、コンビニなど、いざという時に逃げ込んで助けを求められる場所を確認しておきましょう。
 - ③ 歩きながらイヤホンで音楽等を聴いていると、危険が接近していることに気づかない場合がありますので注意してください。
 - ④ 防犯グッズを身につけるなど対策し、各自心掛けてください。
 - ⑤ ご家族の理解を得られない場合は、直ちに帰宅しましょう。

6. 飲食店等を利用する際の行動について

飲食店等における会食などの場でクラスターが多く発生していることから、利用者一人一人が「他人へ感染させない」、「自分の身を守る」ことを意識して行動してください。

- (1) 日頃から3つの「密」（密閉、密集、密接）が発生する場所を徹底して避けてください。
- (2) 大人数での会食や飲み会はやめてください。**飲食店に行く際は、できるだけ家族か、4人まででお願いします。**
- (3) 会食等で飲食店等を利用する場合には、自己適合宣言マーク等の表示に留意してください。
- (4) **飲食時は会話をしないでください。**
- (5) **飲食時以外、如何なる場面でもマスクを着用してください。**
- (6) 大声を出す行動（飲食店等で大声で話す、カラオケやイベント、スポーツ観戦等で大声を出すなど）を自粛してください。
- (7) **流水と石鹸で手洗い、またはアルコール消毒剤で手指消毒を徹底してください。**

7. その他

- (1) 使用後のマスクやティッシュ等については、直接ゴミ箱に捨てず、ご自身で用意されたビニール袋に入れて封をし、下校時に学内のゴミ箱（可燃物用）へ捨てる、もしくは、自宅へ持ち帰るようにしてください。帰宅途中に、ごみを捨てるなど、近隣への迷惑行為をしないように配慮してください。
- (2) 教室、食堂、図書館、事務所、その他施設への入場など、如何なる場合も、マスクを着用してください。
- (3) 事務所、図書館等の大学スタッフとの会話については、皆さんと大学スタッフの安全確保のためにパーティションを設置しています。
- (4) 一部の感染リスクが高いと判断される対面による実習、および卒研ゼミ・国試対策（例えば、医療・介護施設における学外実習や、学内においても一般の患者さんなどと接する実習や、教員研究室等の狭い部屋にて長時間・頻回に実施するゼミおよび国試対策など）については、引き続き制限が設けられるところですが、政府が示している「ワ

ワクチン・検査パッケージ」の考え方により、対面実施が可能となることがあります。この際、「ワクチン・検査パッケージ」の要件に従い、ワクチン接種記録の確認、又は新型コロナウイルス感染症の検査をして頂く場合がありますので、ご了承ください。

- (5) クラブ活動等は、「課外活動再開許可申請書」を提出し許可された場合、クラブ顧問確認の下、感染防止対策を十分行った上での活動が認められるようになりますが、感染リスクが高いと判断される活動が含まれる場合は、引き続き禁止とします。ただし、上記項目(4)同様に「ワクチン・検査パッケージ」の考え方により、実施を許可することがあります。この際、ワクチン接種記録の確認、又は、新型コロナウイルス感染症の検査をして頂く場合がありますので、ご了承ください。
- (6) 図書館・食堂以外の学生ホール、学生ラウンジ、教室等では、一人おきの席を維持して、マスク着用のうえ、利用してください。ただし、時間割上の空き時間の利用に限り使用可とします。長時間の利用は避けてください。
- (7) 公共交通機関を利用する際の感染予防対策として、マスクを着用し、会話は控えてください。
- (8) 海外渡航は、当面禁止とします。
- (9) その他不明なことは、大学事務局もしくは学科の教員にご相談ください。
- (10) ワクチン接種日、およびワクチン接種後の副反応や健康被害が疑われる症状が生じて、授業を欠席した場合には、公欠として取り扱いますので、公欠を願い出る場合は、「公欠願」を教務課・白子教務課へ提出してください。提出は出校した際に構いません。
〔公欠願いに添付する資料〕
 - ・ワクチン接種日の記載のある体調管理表、または、副反応による発熱等の症状を記録した体調管理表 ※体調管理表には、担任教員の確認済みサインが必要です。